

2025年度(令和7年度)

新潟県優良工事等表彰

新潟県の社会基盤整備に貢献した企業や技術者を表彰する2025年度(令和7年度)の新潟県優良工事、優秀技術者、優秀施工者の表彰式が11月10日に県庁講堂で挙行された。優良工事は、昨年度に完成した工事2104件の中から選定されたもので、いずれも施工管理、安全管理、出来栄えが特に優れた工事として、施工企業の高い総合力が評価された。また、優秀技術者は、建設現場の第一線で優れた技術、技能を發揮し、後進の指導、育成にも熱意を持って取り組んだ者が栄誉に輝いた。

新潟県の社会基盤整備に貢献した企業や技術者を表彰する2025年度(令和7年度)の新潟県優良工事、優秀技術者、優秀施工者の表彰式が11月10日に県庁講堂で挙行された。優良工事は、昨年度に完成した工事2104件の中から選定されたもので、いずれも施工管理、安全管理、出来栄えが特に優れた工事として、施工企業の高い総合力が評価された。また、優秀技術者は、建設現場の第一線で優れた技術、技能を発揮し、後進の指導、育成にも熱意を持って取り組んだ者が栄誉に輝いた。



式辞

新潟県知事 花角 英世

建設産業の魅力や役割発信

皆さまにおかれましては、県民生活および経済活動の基礎となる社会資本整備について格別の御高配を賜わるとともに、除雪や災害対応など、昼夜を問わず懸命に尽力され、県民の安全・安心の確保に重要な役割を担っていただきおり、心より感謝申し上げます。本日の表彰式は、令和6年度に完了した県発注工事において、施工管理、安全管理、出来栄えなど特に優れた工事を表彰するにあたり、深く敬意を表します。

近年、自然災害が激甚化・頻発化しており、防災・減災対策がますます重要になっております。本年6月には、改正国土強靭化基本法に基づき「第一次国土強靭化実施中期計画」が閣議決定されたところであります。本県も中長期的な見通しの下、地方財政措置に有利な財源を最大限活用しながら、防災・減災対策を着実に進め、県民の安全・安心の確保にしっかりと取り組んでまいります。また、建設産業におきましては、技術・技能を維持するためにも将来の担い手確保が喫緊の課題となっております。県いたしましては、「第四次新潟県建設産業活性化プラン」に基づき、週休2日工事の更なる浸透などによる労働環境の改善や、ICTの活用などによる生産性向上を推進することなど、建設産業の魅力や役割を若い世代の実現を目指し、取り組んでいるところです。

皆さまにおかれましては、今後とも「住んでよい、訪れてよしの新潟県」を実現するため、お力を発揮していただきとともに、さらなる技術力・経営力の向上や働き方改革に努められ、本県の建設産業の発展に向けて、なお一層御尽力賜りますよう、お願い申し上げます。結びに、本日受賞された皆さまをはじめ、お集まりの皆さま方の御健勝とありますので、ご活躍、ご発展を祈念して式辞といたします。

新潟県の社会基盤整備に貢献した企業や技術者を表彰する2025年度(令和7年度)の新潟県優良工事、優秀技術者、優秀施工者の表彰式が11月10日に県庁講堂で挙行された。優良工事は、昨年度に完成した工事2104件の中から選定されたもので、いずれも施工管理、安全管理、出来栄えが特に優れた工事として、施工企業の高い総合力が評価された。また、優秀技術者は、建設現場の第一線で優れた技術、技能を発揮し、後進の指導、育成にも熱意を持って取り組んだ者が栄誉に輝いた。

創意工夫、環境対策へ精進

受賞者代表謝辞 福田組社長 荒明 正紀



令和7年度新潟県優良工事の各受賞者を代表いたしまして一言御礼申し上げます。

花角知事様より栄誉ある表彰を賜り、工事の出来栄え、施工技術等についてお誉めをいただきましたことは建設業に携わる者にとって嬉しい喜びであり誠にいたしまして、この上ない喜びであります。

光榮に存じます。心から感謝申し上げます。各工事の施工に当たりましては、県ご当局様の適切なるご指導はものより、地域の皆さまのご理解、ご協力をいただき無事完成をみていただきました。本日のこの栄誉を励みとし、さらなる安全管理、品質管理、施工管理の向上を目指すとともに、創意工夫や環境対策へ積極的に取り組み、より一層精進してまいります。また、さらなる技術の研さんを重ね、安全・安心に住み続けられる県の発展、防災・減災に寄与していくことを肝に銘じていく所存であります。県ご当局様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。これから的新潟県のますますのご発展をご祈念申しあげまして、御礼の言葉といたします。

村上地域振興局地域整備部

念佛沢川災害関連緊急砂防堰堤工事

村上市貝附



令和4年8月に発生した土砂災害に対応する砂防堰堤工事で、隣接での工事もあり、工程的にも厳しい条件下での施工であったが、積極的に関係者との連絡調整を実施し、工程調整を図った。また、施工においては、ICT施工、残存型枠の活用により工程の短縮を図り、工期内に無事故で砂防堰堤工事を完成させた。

 株式会社 加藤組

代表取締役社長 加藤 善典

〒958-0871 新潟県村上市久保多町7番3号

TEL 0254-53-4165 FAX 0254-52-1232

新潟地域振興局津川地区振興事務所

一般県道中ノ沢内川線(中ノ沢拡幅)道路改良工事

阿賀町上島



当該路線は中ノ沢集落の生活用道路であり、う回路となる町道が狭小で冬期間閉鎖となるため、現道の通行止をできるだけ避けて工事を進めていく必要があったが、省スペース化による施工など、積極的に規制期間を短縮する取り組みを行い円滑な工事実施に努めた。山間地で道路と並行して河川が流れ、供用中の現道拡幅といった厳しい現場条件だったが、安全対策に工夫を凝らし、長期間にわたる工事を無事故で完成させた。

 株式会社 巴山組

代表取締役社長 猪俣 一成

〒959-4501 新潟県東蒲原郡阿賀町九島1270番地

TEL 0254-92-7500 FAX 0254-92-7550

新潟地域振興局地域整備部

鳥屋野潟公園新潟スタジアムラグビーゴール更新工事

新潟市中央区清五郎



ラグビーのゴールポストを国際基準に合わせるための基礎更新工事で、国際試合誘致のため、令和6年度中に完成させる必要があったが、スタジアムの利用状況から実質工期が2.5カ月しか取れず、非常にタイトなスケジュールであった。また基礎地盤や地下水への対処等で困難が予想されたが、関係者と綿密な打ち合わせを行なながら適時適切な提案で困難を克服し、無事工期内に完成させた。



五十嵐建設工業株式会社

代表取締役 五十嵐 豊

〒950-0150 新潟県新潟市江南区下早通柳田2丁目2番17号

TEL 025-382-3631 FAX 025-382-2218

(順不同)



優良工事を受賞した
施工企業の代表者

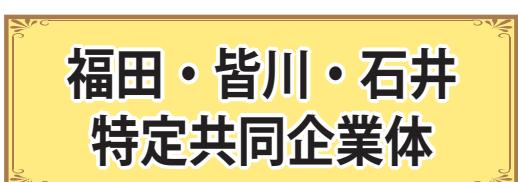
新潟地域振興局地域整備部

一級河川福島潟福島潟水門本体工事

福島潟と新井郷川との合流部に水門本体を築造するもの。施工地は河道内の軟弱地盤上に位置し、仮締切工により基礎工および水門工を施工する計画であったが、施工中に仮締切工の変状が発生し、3回にわたり工事を中断する事態となった。変状の原因となった軟弱地盤の追加対策(地盤改良工等)を都度実施するとともに、仮締切工の継続的なモニタリングを行うことにより、工期内に安全に工事を完成させた。



新潟市北区新鼻



【代表者】



株式会社 **福田組**

代表取締役社長 荒 明 正 紀

〒951-8668 新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10

T E L 025-266-9111 F A X 025-266-5591

【構成員】



株式会社 **皆川組**

代表取締役社長 皆 川 靖 博

〒950-3114 新潟県新潟市北区名目所2丁目1504番地

T E L 025-259-2020 F A X 025-259-2270

【構成員】



株式会社 **石井組**

代表取締役社長 石 井 和 郎

〒957-0051 新潟県新発田市城北町2丁目10番20号

T E L 0254-22-3261 F A X 0254-22-1286

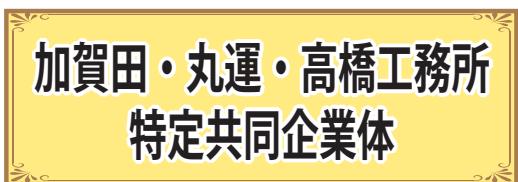
十日町地域振興局地域整備部

一般国道117号灰雨改良(仮称)灰雨トンネル(その2)工事

国道117号灰雨改良事業におけるトンネル工事であり、トンネル直上に民家と町道がある厳しい条件にもかかわらず、施設に影響を与えることなく貫通させることができた。また、コンクリート充填検知システムにより打設状況を確認するなど、施工管理全般において工夫が見られた。長期間の工事であつたものの無事故かつ工期内に工事を完了させた。



津南町大字芦ヶ崎



【代表者】



株式会社 **加賀田組**

代表取締役社長 馬 場 康

〒950-8586 新潟県新潟市中央区万代4丁目5番15号

T E L 025-247-5171 F A X 025-247-8862

【構成員】

—明るい未来を拓く—

丸運建設株式会社

代表取締役社長 野 澤 勝

〒950-0948 新潟県新潟市中央区女池南3丁目2番32号

T E L 025-245-4311 F A X 025-241-4440

【構成員】



株式会社 **高橋工務所**

取締役社長 高 橋 一 志

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊216番地1

T E L 025-765-3145 F A X 025-765-3907

優れた施工管理を
行つた優秀技術者



長岡地域振興局地域整備部

一般国道404号交通安全通学路緊急小坂橋A1橋台工事
長岡市塚野山

人が連坦して通学路になっている現道の区間を迂回するバイパスの一部となる(新)小坂橋の右岸橋台を建設する工事で、現場は基礎岩盤線が設計と異なったが、置換コンクリートによる変更に対応した。暑中コンクリートに対しては、学識者、発注者と協議し、対策を講じて品質確保に努めた。また、無事故で工事を完成させた。



三条地域振興局地域整備部

道路更新防災(公共橋補)補正八王寺橋歩道橋補修工事
燕市八王寺

燕市の交通公園や三条市の県央基幹病院、三条市立大学など地域の重要施設へのアクセスとなる(一)三条八王寺線において、中ノ口川に架橋されている八王寺橋歩道橋の橋梁補修工事。80年以上前に架設された橋長163.2mの5径間単純下路式トラス橋の全径間に及ぶ補修であり、通行者や冬期の施工への対応が必要となるなど、制約の多い工事であったが、施工方法や工程管理を工夫し、工期内に工事を完成させた。



株式会社 永井工業

代表取締役社長 水澤一昌

〒949-5406 新潟県長岡市浦6364番地第5
TEL 0258-92-3145 FAX 0258-92-3154

藤木鉄工株式会社

代表取締役社長 小林輝昭

〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番23号
TEL 025-255-5158 FAX 025-255-5157

上越地域振興局上越東維持管理事務所

一般県道坊金虫川線道路災害復旧工事

上越市安塚区坊金

令和4年の融雪期に発生した地すべりにより崩落した道路の災害復旧工事。本県初となるジャイロプレス工法による地すべり対策と道路擁壁を兼ねた鋼管杭擁壁のほか、横孔ボーリングや鋼製かご枠擁壁などの複数工種を実施する工事であるが、県内有数の豪雪地で施工期間が限られる中、適切に進捗管理と安全管理を行い、無事故で工期内に工事を完成させた。



柏崎地域振興局地域整備部

一般国道353号バリアフリーまちづくり(改築)桂橋歩道橋下部工事
柏崎市大字横山

幹線道路である国道353号の桂橋歩道橋の下部工事で、施工箇所は国道8号バイパスとの交差点付近に位置し、交通規制が限られるうえ、既存の桂橋や水管橋などに囲まれた狭小な空間での施工となるなど多くの制約があった。こうした中、杭施工方法を工夫することで国道の全面通行止を回避し、また入念な施工計画により、工期内に工事を無事に完成させた。



太陽開発株式会社
TAIYOUKAIHATSU CO.,LTD

代表取締役社長 荒木克

〒942-0315 新潟県上越市浦川原区横川406
TEL 025-599-2336 FAX 025-599-2339

株式会社 吉原工業

代表取締役 吉原昭法

〒945-0855 新潟県柏崎市大字鯨波乙568番地6
TEL 0257-24-7515 FAX 0257-22-7116

流域下水道事務所

長岡処理場塩素混和池耐震化工事

長岡市上柳町

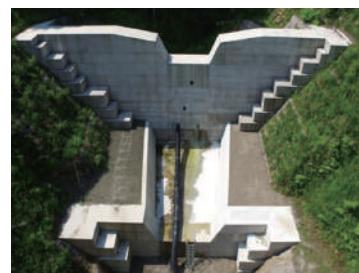
長岡下水処理場で処理機能を継続しながら、塩素混和池・伸縮継手部を耐震化する工事。そのため、塩素混和池の機能維持のため仮設管路を設置し、工事は処理場管理者と綿密な工程調整が必要であった。また、工期は6月～10月の5カ月で短いなど制約条件が多い工事であったが、工期内に工事を完成させた。



佐渡地域振興局地域整備部

野々田沢防災・安全(離島通常砂防)第1号砂防堰堤工事
佐渡市椎泊

工事は、出水時における土石流被害を未然に防止することを目的として、砂防堰堤を整備したもの。コンクリート打設の際、型枠の一部に透明型枠(アクリル板)を使用し、打設状況の目視確認を可能することで、打設厚さの妥当性の検証、気泡・ブリーディング水の残置によるあばた発生防止に寄与し、品質の向上に努めた。



株式会社 福田組

代表取締役社長 荒明正紀

〒951-8668 新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10
TEL 025-266-9111 FAX 025-266-5591



有限会社菊池組

代表取締役 菊池光浩

〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷268-7
TEL 0259-27-2965 FAX 0259-27-7476

(順不同)

新潟県優良工事等表彰特集

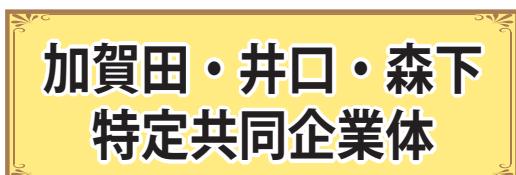
宮崎課

南魚沼警察署建築工事

既存警察庁舎の老朽・狭隘化に伴う、別敷地での新庁舎新築工事であり、定められた開署日に間に合わせるため、降雪前のコンクリート躯体の完成が必要な厳しい工程であったが、予定どおり工事を進め、工期内に完成させた。



南魚沼市小栗山字長表312番2他



【代表者】



株式会社 加賀田組

代表取締役社長 馬場 康

〒950-8586 新潟県新潟市中央区万代4丁目5番15号
TEL 025-247-5171 FAX 025-247-8862

【構成員】



井口建設工業株式会社

代表取締役 井口和成

〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐947番地5
TEL 025-777-3101 FAX 025-777-3103

【構成員】



株式会社 森下組

代表取締役 森下佳憲

〒949-6102 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立130番地
TEL 025-784-2357 FAX 025-784-2628

宮崎課

南魚沼警察署電気設備工事

南魚沼市小栗山字長表312番2他

庁舎を新築する工事であり、建築・設備工事と調整し、安全管理及び工程管理を適切に行なった。また、特殊設備について施設管理者と使用方法や設備配置の確認など積極的に協議を図った。また、特殊設備を中心情報管理を適切に行い、機密情報保護を確実に実施した。



宮崎課

南魚沼警察署空気調和設備工事

南魚沼市小栗山字長表312番2他

警察署（庁舎棟及び付属棟）新築に伴う空気調和設備工事で、一般施設とは異なり、特殊な仕様が要求される警察署の空気調和設備施工において、建築・電気・衛生設備事業者等と長期間にわたる調整を綿密に行い、適切な品質を確保して工事を完成した。



代表取締役 富山洋

〒949-6775 新潟県南魚沼市宮464番地1
TEL 025-774-2316 FAX 025-774-2993



株式会社 サト

代表取締役 佐藤昂一

〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町350-1
TEL 025-772-2353 FAX 025-772-4181

佐渡地域振興局地域整備部

両津港海岸（原黒工区）潜堤工事

佐渡市原黒

公共施設や観光施設を結ぶ重要路線である主要地方道佐渡一周線の前面に新設する潜堤の異形ブロック製作・据付工事。現場は、他機関が管理する導水管に近接しており、両津湾内の海象条件など制約の多い工事であったが、作業船舶と既設構造物との接触防止を徹底し工期内に工事を完成させた。



佐渡地域振興局地域整備部

主要地方道佐渡一周線海府大橋補修その4工事

佐渡市真更川

佐渡島を周回する主要地方道佐渡一周線にある海府大橋の補修工事。海府大橋は深い谷地形を結ぶ高所に架かるため強風に晒されるほか、名勝地の大野亀などへのアクセスルートであるために日中の交通規制を回避する必要があるなど、過酷な作業環境の中、適切な安全管理のもと無事故で工事を完成させた。



株式会社 本間組

代表取締役社長 奥村雄二

〒951-8650 新潟県新潟市中央区西湊町通三ノ町3300番地3
TEL 025-229-2511 FAX 025-222-0657



藤木鉄工株式会社

代表取締役社長 小林輝昭

〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番23号
TEL 025-255-5158 FAX 025-255-5157

(順不同)

新潟県優良工事等 表彰特集



優秀施工者表彰【副知事を囲み記念撮影】

三条地域振興局農業振興部

県営ため池等整備事業（用排水・小規模・特定）佐印川排水路地区第3次工事
三条市金子新田

市道橋梁下の排水路整備で工業団地内の工事であり、精密機械工場が近接するなか、細心の注意を払いながら施工を行った。業者提案により、現況構造物の調査を行い、仮設及び施工方法を工夫し無事工事を完成させた。また、狭小な橋梁下での作業であったが、資材運搬等を工夫し対応した。橋梁添架の水道管に施工機械が干渉しないような対策も行った。



地域社会と共に 株式会社中央建設

代表取締役 酒井文男

〒959-1104 新潟県三条市東光寺3671番地

TEL 0256-45-4599 FAX 0256-45-4765

村上地域振興局農林振興部

災閑治第3号災害関連緊急治山工事

村上市小岩内

令和4年8月の豪雨により溪流沿いで土砂および倒木が流出し、人家や市道に甚大な被害をもたらした地区で、施工現場には不安定な土砂や流木が大量に堆積しており、工程管理、安全管理の徹底が求められた。また、上流域には荒廃地が広がっており、土石流災害のリスクを踏まえた安全対策の実施が不可欠であったことから、工事は難易度の高いものであった。厳しい現場条件であったが、細部に至るまで丁寧な配慮がなされ、高度な技術力が十分に発揮された結果、出来形および品質に優れた工事であった。



株式会社 小池組

代表取締役 小池光之

〒959-3435 新潟県村上市宿田330-1

TEL 0254-66-5015 FAX 0254-66-5193

村上地域振興局地域整備部

受賞者 五十嵐富夫（現場代理人・監理技術者）

念佛沢川災害関連緊急砂防堰堤工事

村上市貝附

令和4年8月に発生した土砂災害に対応する砂防堰堤工事で、隣接での工事もあり、工程的にも厳しい条件下での施工であったが、積極的に関係者との連絡調整を実施し、工程調整を図った。また、施工においては、ICT施工、残存型枠の活用により工程の短縮を図り、工期内に無事故で砂防堰堤工事を完成させた。



株式会社 加藤組

代表取締役社長 加藤善典

〒958-0871 新潟県村上市久保多町7番3号

TEL 0254-53-4165 FAX 0254-52-1232

村上地域振興局農林振興部

県営ため池等整備事業（用排水・特大）神納用水路地区第6次工事
村上市松沢、岩野沢

狭小なトンネル内の作業であったが、安全確保に細心の注意を払い、無事工事を完成させた。工事期間がされ、資材搬入が上流側からのみであったが、資材搬入方法を工夫し対応した。また、トンネル内の湧水を確実に処理し、グラウト注入の品質向上に努めた。



株式会社 福田組

代表取締役社長 荒明正紀

〒951-8668 新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10

TEL 025-266-9111 FAX 025-266-5591

魚沼地域振興局農業振興部

経営体育成基盤整備事業金ヶ沢地区第7次工事

魚沼市金ヶ沢

基盤に石礫を多く含む地域のほ場整備であり、耕土が薄く、基盤に石礫を多く含む区域が存在したが、地元との相談を重ね、施工方法を提案し対応した。また、ほ場整備に対し熱心な地元に対する真摯な態度で対応するとともに、近隣小学校への説明や地元関係者への進捗報告をこまめに行つた。



株式会社 仲丸組

代表取締役 仲丸恵美子

〒946-0106 新潟県魚沼市田中796-乙

TEL 025-799-2048 FAX 025-799-3773

上越地域振興局農林振興部

予第16号 予防治山工事

妙高市大字西野谷

治山ダム工の規模が大きく、加えて河川の水量も多いため、大掛かりな仮排水設備が必要となり、施工は2カ年にわたった。施工期間中は丁寧かつ適切な品質管理が行われ、外観にも優れた施工が実施された。豪雨による仮設道路の崩壊や床掘中の水没など、災害にも見舞われたが、厳しい条件下でも事故なく工事を完了させた。



定岡田土建工業株式会社

OKADA DOKEN inc.

代表取締役 岡田繁継

〒944-0047 新潟県妙高市白山町2-11-6

TEL 0255-72-3231 FAX 0255-72-9663

(順不同)



新潟県優良工事等 表彰特集

新潟地域振興局地域整備部

受賞者 本間 詔 (現場代理人・主任技術者)

鳥屋野潟公園新潟スタジアムラグビーゴール更新工事

新潟市中央区清五郎

ラグビーのゴールポストを国際基準に合わせるための基礎更新工事で、国際試合誘致のため、令和6年度中に完成させる必要があったが、スタジアムの利用状況から実質工期が2.5ヶ月しか取れず、非常にタイトなスケジュールであった。また基礎地盤や地下水への対処等で困難が予想されたが、関係者と綿密な打ち合わせを行いながら適時適切な提案で困難を克服し、無事工期内に完成させた。



五十嵐建設工業株式会社

代表取締役 五十嵐 豊

〒950-0150 新潟県新潟市江南区下早通柳田2丁目2番17号

T E L 025-382-3631 F A X 025-382-2218

三条地域振興局地域整備部

受賞者 長谷川 寛 (現場代理人・主任技術者)

道路更新防災(公共橋補)補正八王寺橋歩道橋補修工事

燕市八王寺

燕市の交通公園や三条市の県央基幹病院、三条市立大学など地域の重要施設へのアクセスとなる(一)三条八王寺線において、中ノ口川に架橋されている八王寺橋歩道橋の橋梁補修工事。80年以上前に架設された橋長163.2mの5径間単純下路式トラス橋の全径間に及ぶ補修であり、通行者や冬期の施工への対応が必要となるなど、制約の多い工事であったが、施工方法や工程管理を工夫し、工期内に工事を完成させた。



藤木鉄工株式会社

代表取締役社長 小林 輝昭

〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番23号

T E L 025-255-5158 F A X 025-255-5157

十日町地域振興局地域整備部

受賞者 中山 一史 (現場代理人)

一般国道117号灰雨改良(仮称)灰雨トンネル(その2)工事 津南町大字芦ヶ崎

国道117号灰雨改良事業におけるトンネル工事であり、トンネル直上に民家と町道がある厳しい条件にもかかわらず、施設に影響を与えることなく貫通させることができた。また、コンクリート充填検知システムにより打設状況を確認するなど、施工管理全般において工夫が見られた。長期間の工事であったものの無事故かつ工期内に工事を完了させた。



加賀田・丸運・高橋工務所特定共同企業体

株式会社 加賀田組

代表取締役社長 馬場 康

〒950-8586 新潟県新潟市中央区万代4丁目5番15号

T E L 025-247-5171 F A X 025-247-8862

當繕課

受賞者 菅野 猛 (現場代理人)

一級河川福島潟福島潟水門本体工事

新潟市北区新鼻



施工地は河道内の軟弱地盤上に位置し、仮縫切工により基礎工および水門工を施工する計画であったが、施工中に仮縫切工の変状が発生し、3回にわたり工事を中断する事態となった。変状の原因となった軟弱地盤の追加対策(地盤改良工等)を都度実施するとともに、仮縫切工の継続的なモニタリングを行うことにより、工期内に安全に工事を完成させた。

福田・皆川・石井特定共同企業体

株式会社 福田組

代表取締役社長 荒明正紀

〒951-8668 新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10

T E L 025-266-9111 F A X 025-266-5591

新潟地域振興局津川地区振興事務所

受賞者 井上 将志 (現場代理人・監理技術者)

一般県道中ノ沢内川線(中ノ沢拡幅)道路改良工事

阿賀町上島



当該路線は中ノ沢集落の生活用道路となっており、う回路となる町道が狭小で冬期間閉鎖となるため、現道の通行止をできるだけ避けて工事を進めていく必要があったが、省スペース化による施工など、積極的に規制期間を短縮する取り組みを行い円滑な工事実施に努めた。また、山間地で道路と並行して河川が流れ、供用中の現道拡幅といった厳しい現場条件であったが、安全対策に工夫を凝らし、長期間にわたる工事を無事故で完成させた。

株式会社 巴山組

代表取締役社長 猪俣一成

〒959-4501 新潟県東蒲原郡阿賀町九島1270番地

T E L 0254-92-7500 F A X 0254-92-7550

長岡地域振興局地域整備部

受賞者 大渕 智宏 (現場代理人・監理技術者)

一般国道404号交通安全通学路緊急小坂橋A1橋台工事 長岡市塚野山



人家が連坦して通学路になっている現道の区間を迂回するバイパスの一部となる(新)小坂橋の右岸橋台を建設する工事で、現場は基礎岩盤線が設計と異なったが、置換コンクリートによる変更に対応した。暑中コンクリートに対しては、学識者、発注者と協議し、対策を講じて品質確保に努めた。また、無事故で工事を完成させた。

株式会社 永井工業

代表取締役社長 水澤一昌

〒949-5406 新潟県長岡市浦6364番地第5

T E L 0258-92-3145 F A X 0258-92-3154

(順不同)

新潟県優良工事等 表彰特集



佐渡地域振興局地域整備部

受賞者 藤井 敏夫 (現場代理人・主任技術者)

野々田沢防災・安全 (離島通常砂防) 第1号砂防堰堤工事
佐渡市椎泊

工事は、出水時における土石流被害を未然に防止することを目的として、砂防堰堤を整備したもの。コンクリート打設の際、型枠の一部に透明型枠(アクリル板)を使用し、打設状況の目視確認を可能とすることで、打設厚さの妥当性の検証、気泡・ブリーディング水の残置によるあわせた発生防止に寄与し、品質の向上に努めた。



K 有限公司菊池組

代表取締役 菊池 光浩

〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷268-7
TEL 0259-27-2965 FAX 0259-27-7476

流域下水道事務所

受賞者 坂口 謙 (現場代理人)

長岡処理場塩素混和池耐震化工事

長岡市上柳町

長岡下水処理場で処理機能を継続しながら、塩素混和池・伸縮継手部を耐震化する工事。そのため、塩素混和池の機能維持のため仮設管路を設置し、工事は処理場管理者と綿密な工程調整が必要であった。また、工期は6月～10月の5ヶ月で短いなど制約条件が多い工事であったが、工期内に工事を完成させた。



柏崎地域振興局地域整備部

受賞者 大倉 力 (現場代理人・主任技術者)

一般国道353号バリアフリーまちづくり(改築)桂橋歩道橋下部工事
柏崎市大字横山

幹線道路である国道353号の桂橋歩道橋の下部工事で、施工箇所は国道8号バイパスとの交差点付近に位置し、交通規制が限られるうえ、既存の桂橋や水管橋などに囲まれた狭小な空間での施工となるなど多くの制約があった。こうした中、杭施工方法を工夫することで国道の全面通行止を回避し、また入念な施工計画により、工期内に工事を無事に完成させた。



株式会社吉原工業

代表取締役 吉原 昭法

〒945-0855 新潟県柏崎市大字鯨波乙568番地6
TEL 0257-24-7515 FAX 0257-22-7116

宮繕課

受賞者 高橋 聰 (現場代理人)

南魚沼警察署建築工事

南魚沼市小栗山字長表312番2他

既存警察庁舎の老朽・狭隘化に伴う、別敷地での新庁舎新築工事であり、定められた開署日に間に合わせるために、降雪前のコンクリート躯体の完成が必要な厳しい工程であったが、予定どおり工事を進め、工期内に完成させた。



加賀田・井口・森下特定共同企業体

株式会社 加賀田組

代表取締役社長 馬場 康

〒950-8586 新潟県新潟市中央区万代4丁目5番15号
TEL 025-247-5171 FAX 025-247-8862

佐渡地域振興局地域整備部

受賞者 斎藤 哲 (現場代理人・監理技術者)

主要地方道佐渡一周線海府大橋補修その4工事

佐渡市真更川

佐渡島を周回する主要地方道佐渡一周線にある海府大橋の補修工事。海府大橋は深い谷地形を結ぶ高所に架かるため強風に晒されるほか、名勝地の大野亀などへのアクセスルートであるために日中の交通規制を回避する必要があるなど、過酷な作業環境の中、適切な安全管理のもと無事故で工事を完成させた。



株式会社本間組

代表取締役社長 奥村 雄二

〒951-8650 新潟県新潟市中央区西湊町通三ノ町3300番地3
TEL 025-229-2511 FAX 025-222-0657

(順不同)

新潟県優良工事等 表彰特集



宮崎課

受賞者 笠原 和敏 (現場代理人)

南魚沼警察署電気設備工事

南魚沼市小栗山字長表312番2他

庁舎を新築する工事であり、建築・設備工事と調整し、安全管理及び工程管理を適切に行なった。また、特殊設備について施設管理者と使用方法や設備配置の確認など積極的に協議を図った。また、特殊設備を中心に情報管理を適切に行い、機密情報保護を確実に実施した。



代表取締役 富山 洋

〒949-6775 新潟県南魚沼市宮464番地1

TEL 025-774-2316 FAX 025-774-2993

宮崎課

受賞者 小宮山 勉 (現場代理人・監理技術者)

南魚沼警察署空気調和設備工事

南魚沼市小栗山字長表312番2他

警察署(庁舎棟及び付属棟)新築に伴う空気調和設備工事で、一般施設とは異なり、特殊な仕様が要求される警察署の空気調和設備施工において、建築・電気・衛生設備事業者等と長期間にわたる調整を綿密に行い、適切な品質を確保して工事を完成した。



代表取締役 佐藤 昂一

〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町350-1

TEL 025-772-2353 FAX 025-772-4181

三条地域振興局農業振興部

受賞者 五十嵐 信明 (現場代理人・主任技術者)

県営ため池等整備事業(用排水・小規模・特定)佐印川排水路地区第3次工事 三条市金子新田

市道橋梁下の排水路整備で工業団地内の工事であり、精密機械工場が近接するなか、細心の注意を払いながら施工を行なった。業者提案により、現況構造物の調査を行い、仮設及び施工方法を工夫し無事工事を完成させた。また、狭小な橋梁下での作業であったが、資材運搬等を工夫し対応した。橋梁添架の水道管に施工機械が干渉しないような対策も行った。



代表取締役 酒井 文男

〒959-1104 新潟県三条市東光寺3671番地

TEL 0256-45-4599 FAX 0256-45-4765

村上地域振興局農林振興部

受賞者 山井 直樹 (現場代理人・監理技術者)

県営ため池等整備事業(用排水・特大)神納用水路地区第6次工事 村上市松沢、岩野沢

狭小なトンネル内の作業であったが、安全確保に細心の注意を払い、無事工事を完成させた。工事期間がされ、資材搬入が上流側からのみであったが、資材搬入方法を工夫し対応した。また、トンネル内の湧水を確実に処理し、グラウト注入の品質向上に努めた。



代表取締役社長 荒明正紀

〒951-8668 新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10

TEL 025-266-9111 FAX 025-266-5591

上越地域振興局農林振興部

受賞者 霜鳥 千鶴子 (現場代理人・主任技術者)

予第16号 予防治山工事



治山ダム工の規模が大きく、加えて河川の水量も多いため、大掛かりな仮排水設備が必要となり、施工は2カ年にわたった。施工期間中は丁寧かつ適切な品質管理が行われ、外観にも優れた施工が実施された。豪雨による仮設道路の崩壊や床掘中の水没など、災害にも見舞われたが、厳しい条件下でも事故なく工事を完了させた。



OKADA DOKEN inc.

代表取締役 岡田繁継

〒944-0047 新潟県妙高市白山町2-11-6

TEL 0255-72-3231 FAX 0255-72-9663

村上地域振興局農林振興部

受賞者 大滝 稔樹 (現場代理人・監理技術者)

災閑治第3号災害閑連緊急治山工事

村上市小岩内

令和4年8月の豪雨により渓流沿いで土砂および倒木が流出し、人家や市道に甚大な被害をもたらした地区で、施工現場には不安定な土砂や倒木が大量に堆積しており、工程管理、安全管理の徹底が求められた。また、上流域には荒廃地が広がっており、土石流災害のリスクを踏まえた安全対策の実施が不可欠であったことから、工事は難易度の高いものであった。厳しい現場条件であったが、細部に至るまで丁寧な配慮がなされ、高度な技術力が十分に発揮された結果、出来形および品質に優れた工事であった。



代表取締役 小池光之

〒959-3435 新潟県村上市宿田330-1

TEL 0254-66-5015 FAX 0254-66-5193

(順不同)